

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 啓発・広報(Ⅲ)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-01 キーワード (Ja): 佐藤総理訪米, 啓発、広報活動 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43484">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43484</a>

45/5/12

力ニ木沙ア情勢ニ沖縄反対

極 級  
無期限  
部の内  
号

アメリカ局長  
参事官  
北米オ一課長

カンボジア情勢と沖縄72年返還

45. 5. 12

米七一

5月12日付各紙朝刊は、一齊に「外務省筋によれば、カンボジアでの紛争は沖縄の72年返還といふ日米間の合意を何ら変更せぬものではなく、影響はない」と米国務省が日本政府に通告越した旨の報道を行ったところ(関係記事別添)、本件についての経緯は、  
当課において、た措置は次の通りである。

1. 本件記事のソースは、11日夕刻の大臣懇談会における大臣の発言である。大臣としては、  
カンボジア情勢の推移いかんによつては、  
72年沖縄返還の実現が危うくなつたのである。

GA-4

975 外務省

2. まいりの野党及び一部ジャーナリストの  
疑念に応えるため、米来電#1370号2.(7)  
別添3.3.1添2参照)を念頭に置き、上記報道の  
ラインで発言された趣であり、12日朝アメリカ  
局大河原参事官に対し、上記の大臣の意図を  
了解の上、米側に付しかかる事実はない等  
論評せざるよりしきよべく措置しよくよ  
指示いた。

2. 上記大臣の御指示に基づき、北米オ  
1課長は直~~接~~在米大使館木内書記官に  
電話連絡の上、上記経緯を説明し、米国務省  
に対するよべく措置するよう指示し、同書記官  
は努力する旨約した。

3. 他方同課長は、在京米大使館エリクソン  
参事官に対しても下記のラインで本件経緯を  
GA-4  
外務省

説明し米側の了解を求めたところ、同参事官  
は本件報道が米側で問題となさぬよう  
十分カバーしていくことを約した。

言記

本件報道の出所は外務大臣であり、大臣と  
してはカンボジア情勢の推移いかんにより  
沖縄の72年返還の影響を受けたのではない  
(国会議員)  
かとの野党の執拗な追求に対し、かかる  
影響はありえない旨答弁して事態を切り  
抜けてきたが、未だかかる疑念がくすぶ  
ており、記者団よりも同趣旨の質問があった  
(在米特派) (在米特派)  
ので、「在米大使館<sup>使</sup>が国務省関係者と  
話したとき、先方より、カンボジアへの侵攻が  
沖縄返還に影響を及ぼすとはござらないと  
考へているとの印象を得た」旨の報告があつた

ことを想起して、上記報道のことを国内

政治的配慮より発言した次第である。

4. なまく上記経緯の委員会についてほ

在那覇沖縄復帰準備委員会日本政府代表  
委員会 外務省  
部賀陽参事官に通報されたのである。

5. また總理官印小札後藤田政務官に  
上記の件を連絡した。(12月午後)

引  
添  
一

65. 5. 12 朝日新聞(朝刊)(2面)

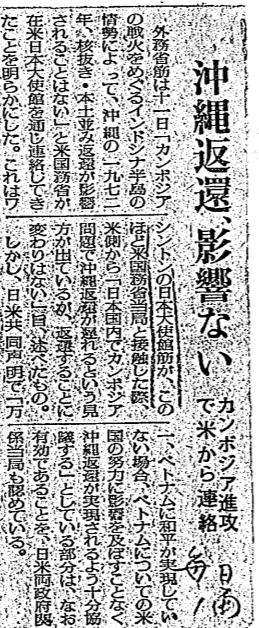
## 72年返還変りか?

沖  
米  
政府  
に  
非  
公  
式  
連  
絡

政府が一日間おひただと  
にゆる、米國議院の演説  
で政府は「72年の返還問題  
を解決した」として、政府は  
米側の回の返還は日本政府の立  
場を認めたものと見てよい。  
手島の借地の返還は「72年」の返  
還問題に歸属しない。  
米国は「72年の返  
還問題を論じてゐるが、共同  
開拓のベトナムの平和七二  
年にないものと讀じてよい。  
日本側は「72年の沖縄返還は  
米の平和のための開拓の部  
である」といふ。

しかし、米側は「72年」の返  
還問題を論じてゐるが、共同  
開拓のベトナムの平和七二  
年にないものと讀じてよい。  
日本側は「72年の沖縄返還は  
米の平和のための開拓の部  
である」といふ。

65. 5. 12 每日新聞 朝刊(1面)



45. 5. 12 日本経済新聞 朝刊(1面)

65.5.12 言亮新聞 朝刊(1面)

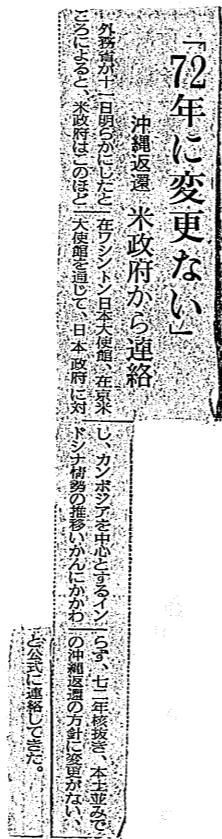
カンボジア情勢は

米国務省から通告

カンボジア情勢が悪化すれば、中絶の一年返還に影響があるのでないか、といつも月日本国内に残まつてゐるが、外務省は、その辺の立場を明確に示さないで、本土並み強調するものではない。日本政府に伝えてみたいと申つた。

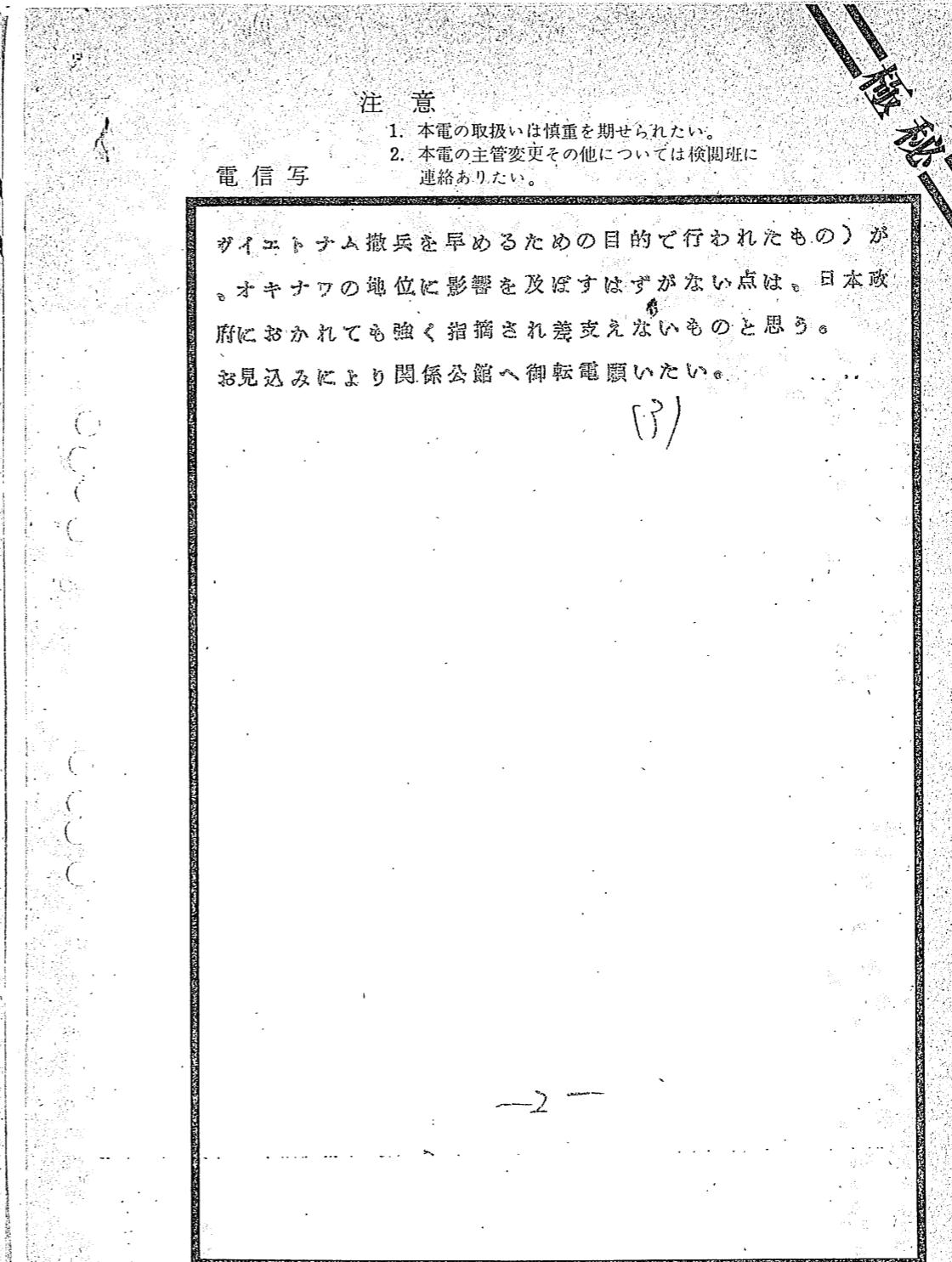
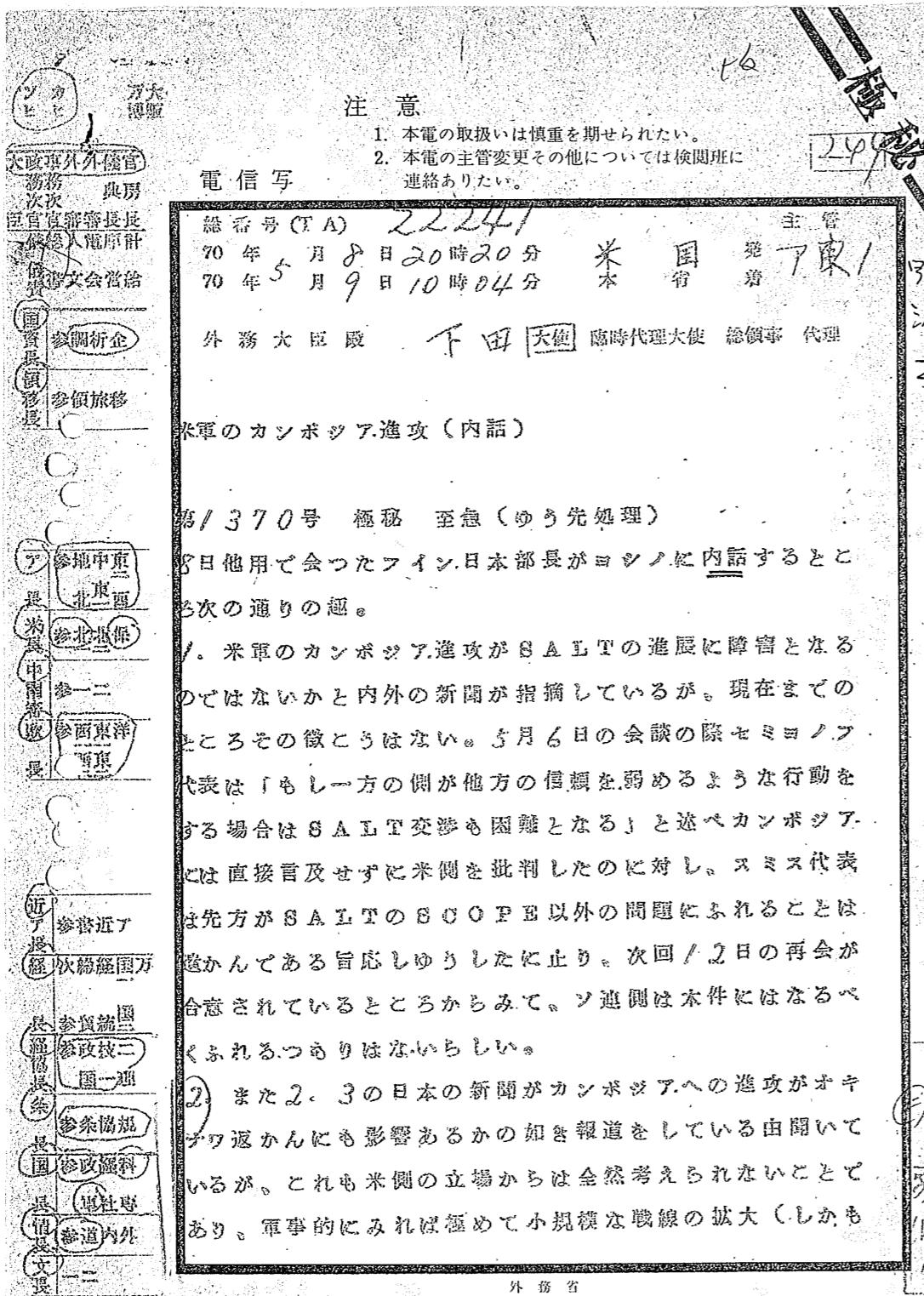
る現在、このような半側の意思表示には意味がない。かえって、本土の神話化をめざし、チニアン保化の陰謀の裏で、国民をあざむくものと鋭く立した姿勢を示している。

昭 45. 5. 12 サンケイ 朝刊 (1面)



昭 45. 5. 12 (火) 東京新聞 朝刊 (1面)





別紙3

<p>事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長官 官房審議官 書記官</p> <p>アメリカ局長 参事官 北米第一課長 安全保障課長</p> <p>秘書 無期限</p> <p>情報文化局長 報道課長</p>	<p>大臣記者懇談要旨（5月11日）</p> <p>1. 安保自衛権の説明 （自衛権強化） 6月23日、外務省の参考官で吃らかにあつたと思うが、政 府声明の形で「さかまつて、内閣、衆院と詰め合われ いた」と思つた。</p> <p>② 日米協定委員会 日本協定委員会は2月3日に放棄にやつた方がいいと思う。 東洋局長（5月11日）位成ヤフビラカと云つておられた。二本は</p>	<p>③ 日米教育省の沖なづ返還問題（5月22日） 日本の新聞の報道等にカンボジア情勢の発展に対する 返還がおかしくないかとの記事が出て、2月23日、 1月教育省より 二月17日と18日、在米大使館にて2月23日、1月17日 在東京大使館からも来て、二月23日、2月24日 「おれにかけられてい、半1月教育省は、日本（1月18日）を放棄 した 沖なづ返還に影響はないことを云つて、その行なひ方 感觸のよだ。</p> <p>4. カンボジアでいふアーチテクニクスの意見</p>
---	---	---

Standard Tel re Cambodia  
 (33-33) 6@verso [SD-12]  
 ② Crash + 103  
 飛空(不)知り名  
 (314) と99Cと88  
 かう3速8の488254  
 ③ こくて13人た34月(29)  
 ④ (ok 24%と20% 12/1)  
 12名をもと、色16  
 上で21.4.1.16.16.16.16  
 1在0 24人 12名

(33-33) 6@  
 will cover mes/D.  
 ↓  
 3/2/11  
 04477

ソカヒ	万太博販
外務省	
次次	外儀官
同官官審審長	典房
儀總人電厚計	儀書文会營給
資質	參調折企
長領	參領旅移
移長	
ア	參地中裏
裏	東北西
系長	參北北保
中南密	參一二
歐提	參西東洋
	豐島
近ア最	參審近ア
經	次総総方
長	參資流三
送協長	參政技二
統	國一理
長國	參條約規
長國	參政經科
長	軍社專
情長	參道内外
文	一二

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。 [22]

電信写

総番号(TA) 22661  
 70年 5月 11日 20時 00分 来 国 主管  
 70年 5月 12日 11時 12分 本 省 発着 米北/

外務大臣 謝 下國 大使 臨時代理大使 総領事 代理

本邦新聞の報道ぶり

次1386号 平  
 北米オ一課長へ、 木内より。  
 先程の連絡に關り、  
 先方と通話したるところ、先方は御来意の  
 次方に副うようにする旨述べてゐた。

(3)

外務省